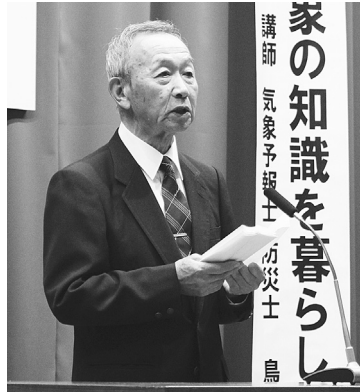


藤里町老人クラブ大会

9月28日、総合開発センターにおいて、令和5年度藤里町老人クラブ大会が開催され、約90名が参加しました。始めに、菊地誠一町老人クラブ連合会長からあいさつがあり、続いて老人福祉功績者2名に対し、表彰状と記念品が贈られました。

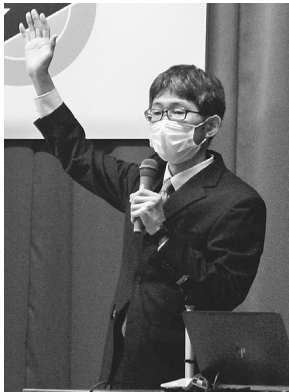


連合会長のあいさつ

続いて、来賓からの祝辞と伊藤千司さんによる大会宣言がされた後、気象予報士や防災士として活躍する鳥潟幸男氏を迎え「気象の知識を暮らしの中へ」と題した講演が行われました。

【老人福祉功績者】

- ・石田 初江さん（琴 町）
- ・夏井 正志さん（矢坂下町）



鳥潟幸男氏

令和5年度ごみつと感謝祭

10月7日、福祉の拠点ごみつとにおいて、ごみつと感謝祭が開催されました。感謝祭では、藤里町産わらび餅作りの実演や試食が行われた他、ソフトクリームや綿菓子作り、切り絵に活け花等の各種体験ができるコーナーも多数設けられ、訪れた人々を楽しませていました。



綿菓子作り体験

心といのちを考える会フォーラム

10月9日、総合開発センターにおいて、心といのちを考える会（袴田俊英会長）が主催するフォーラムが開催されました。フォーラムでは、青森県立保健大学教授の反町吉秀さん、同大学の講師で、以前藤里町で保健師を務めていた播摩優子さんを迎え、「生きごちの良い町づくりをいっしょに考えよう！コロナ禍で深まった生きづらさを踏まえて」と題した自殺対策についての講演や、藤里町で行われた「こころとからだの健康に関するアンケート調査」からみえてきた藤里町の発表が行われました。

その後に行われた、袴田俊英会長、反町さん、播摩さんによるトークセッションでは、参加者からも質問・意見が挙がり、活発な意見交換となりました。



左：反町吉秀さん 右：播摩優子さん

秋の白神ウィークプレイイベント

湯の沢温泉市

10月14日、ゆとりあ藤里保養館前広場において、秋の白神ウィークのプレイイベントである湯の沢温泉市が開催されました。

町内外から8つの出店があり、りんごや新鮮な魚、かき氷やパンなどに行列ができていました。

高山太鼓白神会の太鼓演奏もあり、会場を賑わせていました。



みんなのわだい

《名言の意味》

精神科医、随筆家として活躍した斎藤茂太の名言です。日々の楽しみがたくさんあればあるほど、その人の人生は豊かなものになるようです。